

令和6年度 学校教育アンケート結果（後期）

達成率・・・(A+B)/(A+B+C+D)×100

±5%の増減

A そう思う B ややそう思う C あまりそう思わない D そうおもわない ? 分から

			A	B	C	D	?	後期 達成率	比較	前期 達成率	判定	
教育課程・学習活動	1	生徒	私は、大洲北中学校が好きである。	人 116 % 38.4	128 42.4	32 10.6	12 4.0	14 4.6	84.7		88.0	A
		保護者	学校は、「好きです北中！」と心から言える生徒の育成に努めている。	人 23 % 10.0	130 56.3	25 10.8	8 3.5	45 19.5	82.3		86.4	A
		教職員	学校は、「好きです北中！」と心から言える生徒の育成に努めている。	人 11 % 36.7	18 60.0	0 0.0	0 0.0	1 3.3	100		96.8	A
	2	生徒	私は、楽しく充実した学校生活を送っている。	人 159 % 52.6	125 41.4	13 4.3	4 1.3	1 0.3	94.4		92.2	A
		保護者	わが子の学校生活は楽しく充実している。	人 47 % 20.3	151 65.4	17 7.4	9 3.9	7 3.0	88.4		88.1	A
		教職員	生徒たちの学校生活は楽しく充実している。	人 4 % 13.3	24 80.0	1 3.3	0 0.0	1 3.3	96.6	↑	90.3	A
	3	生徒	私は、授業に集中し、進んで学習に取り組んでいる。	人 143 % 41.8	179 52.3	16 4.7	1 0.3	3 0.9	95.0		95.0	A
		保護者	わが子は、進んで家庭学習に取り組んでいる。	人 24 % 10.4	69 29.9	96 41.6	40 17.3	2 0.9	40.6	↓	47.5	C
		教職員	生徒は、自分から進んで学習に取り組んでいる。	人 0 % 0.0	15 50.0	14 46.7	1 3.3	0 0.0	50.0		45.2	C
	4	生徒	先生は、教え方を工夫し、分かりやすい授業に努めている。	人 119 % 39.4	144 47.7	22 7.3	3 1.0	14 4.6	91.3		94.9	A
		保護者	先生は、分かりやすい授業に努めている。	人 22 % 9.5	122 52.8	21 9.1	5 2.2	61 26.4	84.7		84.7	A
		教職員	私は、教え方を工夫し、分かりやすい授業を展開している。	人 1 % 3.3	22 73.3	2 6.7	0 0.0	5 16.7	92.0		96.0	A
分析・今後の指向			<p>・2学期は、体育大会や文化祭といった大きな学校行事がありました。生徒が大きく成長するためには、多くの仲間と想いを共有し、互いの考えをぶつけ合いながら目標に向かって力を合わせていくことが大切だと考えています。そういった点においては、縦割りブロックでリーダーを中心に団結したり、クラス単位で協力したりできたことが「楽しく充実した学校生活を送っている」という項目の達成率向上に表れたのではないかと思います。今後も、一つ一つの学校行事を大切に、達成感を味わわせることで生徒の成長につなげていきたいと思ひます。</p> <p>・学習面では、前期に引き続き「授業に集中し、進んで学習に取り組んでいる」という認識を持った生徒が多いことが分かります。授業中の様子は、学年や教科によって状況に違いが見られることがあり、委員会で授業態度調査を行い、全校放送などで報告をしています。しかし、「進んで学習に取り組んでいるか」という項目に対し、保護者及び教職員は50%以下という低い達成率となっているだけでなく、保護者に約7ポイントの低下が見られるなど、学習面において心配されていることが分かります。2学期末に研修職員会議を開き、実態の確認や進んで授業や家庭学習に取り組むための、具体的な対策について検討し、3学期に向けた取組を共有しました。具体的には、学習体制の定着を目指し、「学習の5つの約束」を徹底するとともに、タブレット端末を利用した「ドリル教材（アプリ）の活用」や「自主学習グランプリ」の開催、「学習の手引き」を配布するなど、自主的な学習の取組み方について指導に当たりたいと思ひます。</p>									
生徒指導	5	生徒	私は、気持ちのよい挨拶をしている。	人 81 % 26.8	138 45.7	64 21.2	13 4.3	6 2.0	74.0		78.9	B
		保護者	生徒は、気持ちのよい挨拶ができています。	人 11 % 4.8	120 51.9	45 19.5	16 6.9	39 16.9	68.2		64.3	B
		教職員	生徒は、気持ちのよい挨拶ができています。	人 1 % 3.3	13 43.3	16 53.3	0 0.0	0 0.0	46.7	↑	29.0	C
	6	生徒	先生には、悩みなどの相談がしやすい。	人 66 % 21.9	131 43.4	59 19.5	21 7.0	25 8.3	71.1		73.9	B
		保護者	学校は、相談しやすい雰囲気である。	人 32 % 13.9	135 58.4	29 12.6	5 2.2	30 13.0	83.1		82.4	A
		教職員	学校は、生徒や保護者の相談に適切に対応している。	人 10 % 33.3	19 63.3	1 3.3	0 0.0	0 0.0	96.7		96.9	A
	7	生徒	学校は、いじめや生徒間のトラブル等に適切に対応している。	人 102 % 33.8	121 40.1	31 10.3	10 3.3	38 12.6	84.5		86.5	A
		保護者	学校は、いじめや生徒間のトラブル等に真剣に取り組んでいる。	人 36 % 15.6	126 54.5	11 4.8	10 4.3	48 20.8	88.5		87.9	A
		教職員	学校は、いじめや生徒間のトラブル等に対し、十分取り組んでいる。	人 13 % 43.3	16 53.3	1 3.3	0 0.0	0 0.0	96.7		96.9	A
	8	生徒	先生や友達からよいところを認められている。	人 105 % 34.8	147 48.7	14 4.6	2 0.7	34 11.3	94.0		92.9	A
		保護者	先生は、生徒のよいところを認めている。	人 39 % 16.9	124 53.7	17 7.4	5 2.2	46 19.9	88.1		88.6	A
		教職員	私は、生徒のよいところを認める教育に努めている。	人 10 % 33.3	18 60.0	1 3.3	0 0.0	1 3.3	96.6		100	A

健康・安全	分析・今後の指向	<p>・気持ちのよい挨拶については、保護者、教職員の達成率において向上が見られました。2学期中に開かれた学校運営協議会や児童生徒をまもり育てる協議会では、前回と同様に校外では「気持ちのよい挨拶ができている生徒がいる」との報告を受けています。しかし、生徒自身は、約5%ほど達成率が低下しました。学校生活においては、自分から先に気持ちのよい挨拶ができる生徒はまだ少ないように思います。今後は、学校生活や日常生活においても「あ」かるく、「い」つでも、「さ」きに、「つ」づけて「あいさつ」ができるよう、生徒会（委員会）活動を中心に意識の向上を図っていきたいと思います。ご家庭、地域でもご協力の程よろしくお願ひします。</p> <p>・いじめや生徒間のトラブルについては、毎日の会話や「あゆみ」以外にも月末にアンケート調査を行うなど、アンテナを高くして早期発見・早期対応に努めています。また、学年部や授業担当で協力しながら休み時間も生徒の見守りを行い、生徒間トラブルの未然防止に努めています。SNSのトラブルについては、各学年学期毎に情報モラル教育を行ったり、生活安全課に出前授業を依頼したりするなど安全で正しい利用について指導しております。しかし、スマートフォン等を利用する時間は、学校外の時間が基本となります。学校での指導には限界がありますので、ご家庭で今一度使用上のルール等を確認していただき、安全・安心な利用についてご指導いただきますようご協力ください。</p>												
		9	生徒	私は、部活動に真面目に取り組んでいる。	人	139	84	5	3	71	96.5		98.1	A
			%	46.0	27.8	1.7	1.0	23.5						
			保護者	学校は、部活動の充実に努めている。	人	51	125	18	8	29	87.1		85.8	A
		%	22.1	54.1	7.8	3.5	12.6							
		教職員	生徒は、部活動に真面目に取り組み、充実した活動ができています。	人	8	20	1	0	1	96.6	↑	87.1	A	
	%	26.7	66.7	3.3	0.0	3.3								
	10	生徒	私は、学校の施設や設備などを正しく安全に使っている。	人	223	71	5	0	3	98.3		99.7	A	
		%	73.8	23.5	1.7	0.0	1.0							
		保護者	学校は、生徒の安全確保や事故防止に配慮している。	人	44	139	9	2	37	94.3		91.3	A	
	%	19.0	60.2	3.9	0.9	16.0								
	教職員	私は、教育の場にふさわしい環境を整えている。	人	7	21	1	0	1	96.6	↑	90.6	A		
%	23.3	70.0	3.3	0.0	3.3									
11	生徒	私は、交通ルールやマナーがよく守れている。	人	198	99	2	1	2	99.0		99.7	A		
	%	65.6	32.8	0.7	0.3	0.7								
	保護者	生徒は、交通ルールやマナーが守れている。	人	7	102	72	25	25	52.9		50.0	C		
%	3.0	44.2	31.2	10.8	10.8									
教職員	生徒は、交通ルールやマナーが守れている。	人	1	15	14	0	0	53.3	↑	38.7	C			
%	3.3	50.0	46.7	0.0	0.0									
家庭・地域連携	分析・今後の指向	<p>・部活動については、3年生から2年生に体制が移行していますが、これまで同様に多くの部で大会や作品づくり等において成果を上げています。今後も、挨拶や返事についても模範となって学校生活や地域等で生かされるよう、心身の健全育成に努めるとともに、所属する部活動等に誇りを持ち、自己肯定感の向上につなげていきたいと思ひます。そのことが、「好きです北中」と心から言える生徒の育成にもつながるものと考えます。</p> <p>・交通ルールやマナーについては、生徒と保護者・教職員の意識に大きな差が見られるなど、良好な状況とは言えません。今年度、これまでに3件の自転車と自動車（バイク）の交差点での接触事故がありました。いずれの事故も命に係るものではありませんでしたが、一つ間違えれば大惨事につながる事故になっていたかもしれません。今後も自転車の乗り方、交差点の渡り方等、ルールをしっかり守り、自分の命は自分で守るという意識を育てていきたいと思ひます。また、自転車の乗り方やマナーについては、加害者になったり人に迷惑を掛けたりしないように繰り返し指導していますが、一部規範意識に欠け、地域の皆様にご迷惑をお掛けすることがありました。今後も継続的に指導するとともに、PTAや学校運営協議会の皆様と連携を図りながら、校外指導の機会を設け、事故防止に努めてまいります。</p>												
		12	生徒	私は、通信等をきちんと渡すなど、学校の様子を伝えている。	人	156	110	30	3	3	89.0		92.6	A
			%	51.7	36.4	9.9	1.0	1.0						
			保護者	学校は、通信・メール・HP等で、学校や生徒の様子をよく伝えている。	人	68	145	8	0	10	96.4		93.0	A
		%	29.4	62.8	3.5	0.0	4.3							
		教職員	学校は、通信・メール・HP等で、学校の方針や生徒の様子を適切に伝えている。	人	18	11	0	0	1	100		100	A	
	%	60.0	36.7	0.0	0.0	3.3								
	分析・今後の指向	<p>・保護者、教職員において達成率が90%を超えており、良好な状態といえるのではないかとと思ひます。前期学校評価の結果を受け、生徒の活動の様子をフォトアルバムにして発信したり、早期の月行事予定更新を行ったりするなど、ホームページでの有効な情報発信に努めました。今後も積極的なホームページの更新やタイムリーな学校だより、学級通信を発行することで、教育活動の様子を家庭や地域に発信していきます。</p>												